

# 令和2年度【前期】 遠隔授業計画

Y4-2B008

学科	幼児保育学科	クラス	2学年	単位	1	時間	30
科目	保育内容の指導法「言葉」【幼】【保】【Aクラス】	学期	前期	担当	武田 秀美		

質問等受付メールアドレス	<p style="text-align: center; color: red;">【教員】必修</p> <p style="font-size: small; text-align: center;">件名に「学籍番号 氏名 科目名【クラス】」とし、本文に「課題の内容」「課題番号」「質問内容」を簡潔に入力してください。</p>
授業形式パターン	<p>㊦：オンデマンド型 [テキスト、プリント、教材作成、映像視聴（DVD、youtubeなど）、google classroomなどにより、受講者が個別に学習する Aパターン または Bパターン]</p> <p>㊧：同時双方向型 [ZOOMなどのテレビ会議システムを利用しリアルタイムで学習する Cパターン]</p>
テキストおよび資料	プリント教材（6/8・7/14送付）およびe-pa または、Googleclassroomによる課題提示 中川李枝子作・大村百合子絵『ぐりとぐら』1963.12 福音館書店 『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』フレーベル館
自主学習	予習:各授業で採り上げる資料を事前に読み、課題に取り組む。予習には約45分の学習時間を要する。 復習:授業時に取り組んだ課題や授業内容の習熟に努める。復習には約45分の学習時間を要する。
評価方法	次の①②により評価する。 ①予習・復習課題（30%） ②個別学習課題（70%）

授業回	①授業のテーマ	②授業形式	③授業時間	④授業内容	⑤備考
第1回	授業の進め方と評価方法、言葉の働きについて	オンデマンド型	6/16	個別学習	ワークの提出をもって出席とする。
第2回	『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』の「言葉」の領域のねらいと内容	オンデマンド型		個別学習	
第3回	絵本の研究と発表資料の作成例から学ぶ（研究内容・方法と発表資料）	オンデマンド型	6/23	個別学習『ぐりとぐら』の研究と発表資料の例を読んで学ぶ。	各回のe-paによる返信での進捗状況の報告と、作成発表資料の提出（返信用レターパックにより7/10までに提出）により、出席とみなされる。
第4回	絵本の研究と発表資料の作成①（絵本の選定・対象年齢の検討）	オンデマンド型		個別学習	
第5回	絵本の研究と発表資料の作成②（作者・時間設定・舞台設定・登場する存在）	オンデマンド型		6/30	
第6回	絵本の研究と発表資料の作成③（作品の構成・テーマ・作品の特色・解釈・参考資料等）	オンデマンド型	個別学習		
第7回	絵本の研究と発表資料の作成④（保育案の検討と作成）	オンデマンド型	7/7	個別学習	
第8回	乳幼児の言葉の発達（0・1歳）について①	オンデマンド型	7/14	個別学習	e-paによる指示に基づき、7/14以降に届いたワークシートに取り組み、8/8に提出する（返信用レターパックによる）。
第9回	乳幼児の言葉の発達（2歳～3歳）について②	オンデマンド型	7/21	個別学習	
第10回	乳幼児の言葉の発達（4歳～6歳）について③	オンデマンド型		個別学習	
第11回	乳幼児の言葉の発達（まとめ）	オンデマンド型	7/28	個別学習	
第12回	言葉遊びについて① 幼児の言葉を育てる言葉遊びの種類	オンデマンド型		個別学習	
第13回	言葉遊びについて② 言葉遊びの保育案の研究	オンデマンド型		個別学習	
第14回	絵本の読み聞かせ・紙芝居の演じ方のポイント	オンデマンド型	8/4	個別学習	
第15回	絵本の研究と発表資料・保育案の良い例の紹介と領域「言葉」のまとめ	オンデマンド型		個別学習	
教材費					
特記事項	各回の授業内容についての必要な連絡は、前日または当日にe-paで連絡する。時間割の授業時間および予習・復習時間に課題に取り組み、レポートを作成し、期日するに郵送する。				

# 令和2年度【前期】 遠隔授業計画

Y4-2B008

学科	幼児保育学科	クラス	2学年	単位	1	時間	30
科目	保育内容の指導法「言葉」【幼】【保】【Bクラス】	学期	前期	担当	武田 秀美		

質問等受付メールアドレス	<p style="text-align: center; color: red;">【教員】必修</p> <p style="font-size: small; text-align: center;">件名に「学籍番号 氏名 科目名【クラス】」とし、本文に「課題の内容」「課題番号」「質問内容」を簡潔に入力してください。</p>
授業形式パターン	<p>㊦：オンデマンド型 [テキスト、プリント、教材作成、映像視聴（DVD、youtubeなど）、google classroomなどにより、受講者が個別に学習する Aパターン または Bパターン]</p> <p>㊧：同時双方向型 [ZOOMなどのテレビ会議システムを利用しリアルタイムで学習する Cパターン]</p>
テキストおよび資料	プリント教材（6/8・7/14送付）およびe-pa または、Googleclassroomによる課題提示 中川李枝子作・大村百合子絵『ぐりとぐら』1963.12 福音館書店 『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』フレーベル館
自主学習	予習:各授業で採り上げる資料を事前に読み、課題に取り組む。予習には約45分の学習時間を要する。 復習:授業時に取り組んだ課題や授業内容の習熟に努める。復習には約45分の学習時間を要する。
評価方法	次の①②により評価する。 ①予習・復習課題（30%） ②個別学習課題（70%）

授業回	①授業のテーマ	②授業形式	③授業時間	④授業内容	⑤備考
第1回	授業の進め方と評価方法、言葉の働きについて	オンデマンド型	6/16	個別学習	ワークの提出をもって出席とする。
第2回	『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』の「言葉」の領域のねらいと内容	オンデマンド型		個別学習	
第3回	絵本の研究と発表資料の作成例から学ぶ（研究内容・方法と発表資料）	オンデマンド型	6/23	個別学習『ぐりとぐら』の研究と発表資料の例を読んで学ぶ。	各回のe-paによる返信での進捗状況の報告と、作成発表資料の提出（返信用レターパックにより7/10までに提出）により、出席とみなされる。
第4回	絵本の研究と発表資料の作成①（絵本の選定・対象年齢の検討）	オンデマンド型		個別学習	
第5回	絵本の研究と発表資料の作成②（作者・時間設定・舞台設定・登場する存在）	オンデマンド型	6/30	個別学習	
第6回	絵本の研究と発表資料の作成③（作品の構成・テーマ・作品の特色・解釈・参考資料等）	オンデマンド型		個別学習	
第7回	絵本の研究と発表資料の作成④（保育案の検討と作成）	オンデマンド型	7/7	個別学習	
第8回	乳幼児の言葉の発達（0・1歳）について①	オンデマンド型	7/14	個別学習	e-paによる指示に基づき、7/14以降に届いたワークシートに取り組み、8/8に提出する（返信用レターパックによる）。
第9回	乳幼児の言葉の発達（2歳～3歳）について②	オンデマンド型	7/21	個別学習	
第10回	乳幼児の言葉の発達（4歳～6歳）について③	オンデマンド型		個別学習	
第11回	乳幼児の言葉の発達（まとめ）	オンデマンド型	7/28	個別学習	
第12回	言葉遊びについて① 幼児の言葉を育てる言葉遊びの種類	オンデマンド型		個別学習	
第13回	言葉遊びについて② 言葉遊びの保育案の研究	オンデマンド型		個別学習	
第14回	絵本の読み聞かせ・紙芝居の演じ方のポイント	オンデマンド型	8/4	個別学習	
第15回	絵本の研究と発表資料・保育案の良い例の紹介と領域「言葉」のまとめ	オンデマンド型		個別学習	

教材費	
特記事項	各回の授業内容についての必要な連絡は、前日または当日にe-paで連絡する。 時間割の授業時間および予習・復習時間に課題に取り組み、レポートを作成し、期日するに郵送する。